

平成 24 年度 岐阜工業高等専門学校シラバス						
教科目名	建築生産	担当教員	高橋 知行(非常勤)			
学年学科	5年 建築学科	後期	必修	1単位 (学修)		
学習・教育目標	(D-2 材料・バイオ系) 100%		JABEE 基準 1 (1) : (d)			
授業の目標と期待される効果： 建築生産に関わる実務的な内容を理解し、実用的な技術者としての基礎的知識を習得する。 具体的には以下の項目を目標とする。 ① 建築生産に関する法令の基礎的知識を習得する。 ② 躯体工事に関する基礎的知識を習得する。 ③ 仕上げ工事の基礎的知識を習得する。 ④ 建築生産における工程計画の基礎知識・品質管理の概要を理解する。		成績評価の方法： 中間試験 100 点+期末試験 100 点とし、総得点率 (%) によって成績評価を行なう 達成度評価の基準： 一級建築士資格試験問題が理解できるレベルの問題を試験で出題し、下記の項目にわたり 6 割以上の正答レベルまで達していること。 ① 建築生産に関する法令の基礎的知識を習得しているか。 ② 躯体工事に関する基礎的知識を習得しているか。 ③ 仕上げ工事の基礎的知識を習得しているか。 ④ 建築生産における工程計画の基礎知識・品質管理の概要を理解しているか。				
授業の進め方とアドバイス： 幅広い内容を扱うので、講義内容に集中して授業を受けるようにする。 建築材料や各種構造の知識が前提となるので、復習しておくことが必要である。						
教科書および参考書： 最新建築施工 (技報堂出版) また適宜プリントを配布する。						
授業の概要と予定：後期			教室外学修			
第 1 回：建設業の現状・ガイダンス						
第 2 回：請負契約・建設業法 (契約約款、許可、技術者の配置)			請負契約・建設業法に関する演習			
第 3 回：施工計画・安全衛生管理計画 (QCDSM、各種提出書類)			施工計画に関する演習			
第 4 回：仮設設備・建設機械 (足場、仮囲い、安全設備、揚重機)			仮設設備に関する演習			
第 5 回：地下工事の概要・山留め工法① (地盤調査、山留め壁)			地下工事に関する演習			
第 6 回：山留め工法②・土工事 (切梁支保工、地盤の安定、排水工法)			山留め工法に関する演習			
第 7 回：杭工事 (杭工法、杭施工機械)			杭工法に関する演習			
第 8 回：中間まとめ						
第 9 回：鉄筋工事・型枠工事 (材料、加工組立、定着継手、型枠工法)			鉄筋工事・型枠工事に関する演習			
第 10 回：コンクリート工事 (材料と調合、打設、品質管理)			コンクリート工事に関する演習			
第 11 回：鉄骨工事 (工場加工、溶接、ボルト接合、建て方)			鉄骨工事に関する演習			
第 12 回：PC工事 (PC、ALC)			PC工事に関する演習			
第 13 回：仕上げ工事① (防水、屋根)			防水工事に関する演習			
第 14 回：仕上げ工事② (石、タイル、左官)			タイル工事に関する演習			
第 15 回：仕上げ工事③ (内装、建具)			内装工事に関する演習			
期末試験			—			
第 16 回：フォローアップ (期末試験の解答の解説など)			—			